

サイト名：japan.internet.com (株式会社インターネットコム)

URL：http://japan.internet.com/finanews/20071031/print3.html

Webファイナンス

2007年10月31日 16:50

## 三井物産子会社、サイバーテックに XML DB「NeoCore」事業を譲渡

著者：japan.internet.com 編集部  
▼2007年10月31日 16:50 付の記事  
□国内internet.com発の記事

三井物産セキュアディレクション(MBSD)とサイバーテックは2007年10月31日、MBSD がサイバーテックに米国 Xpiori 社の XML DB「NeoCoreXMS」日本国内総販売店事業を、同日をもって一括譲渡することで合意した、と発表した。

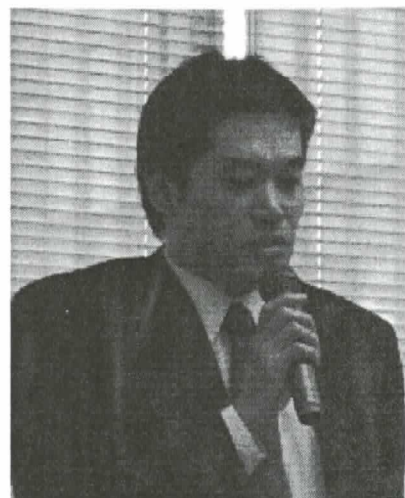
XML はマニュアルなどのドキュメント作成や情報交換に使われる標準技術で、NeoCoreXMS は XML をそのまま格納できる DB。国内出荷数は500ライセンス以上で、ネイティブ XML DB 市場では3年連続シェア1位を獲得している(富士キメラ総研調査)。

MBSD は、情報システムのセキュリティ/運用管理サービスの企画・運営や、関連製品の輸入/販売/サポートを行っている。三井物産本体から NeoCoreXMS 販売店事業の移管を受け、同社の内部統制コンサル事業とのシナジー効果を期待したが、同業他社との競争が激化したことから、本業のセキュリティ/サービスに注力する方針に転換、リソースの分散を嫌い、今回サイバーテックに譲渡することになった。

サイバーテックに譲渡することになった経緯について、MBSD では、サイバーテックが XML DB 専業会社である点、また、他社から譲渡された XML DB 事業を成功に導いた実績を評価した、としている。

一方サイバーテックでは、NeoCoreXMS 国内総販売店事業の譲渡を受け、今後は XML DB 研究開発と販売にリソースを集中、同市場におけるオピニオンリーダーとして情報を発信していく意向。

また、従来から開発販売している更新系・受託開発向けの「Cyber LUXEON」と、今回獲得した検索系・組み込み用途向けの NeoCoreXMS の2つを柱に、事業展開を図る。



サイバーテック代表取締役社長  
橋元賢次氏

XML専用データベースのカテゴリ・適用分野	
<b>更新系・受託開発向き</b>	<b>検索系・組み込み用途向き</b>
XMLをDOM形式でハンドリングすることにより、稼働中もダイナミックなデータ更新が可能。きめ細かなインデックス設定・チューニングを実現した本邦派XML専用データベースソフトウェア	フルオートインデックスによる高速検索を得意とし、手軽にXMLアプリケーションが構築可能。ソフトウェアパッケージへの組み込み用途にも適した、テキストストア型XML専用データベースソフトウェア
<ul style="list-style-type: none"><li>製造業向けコンテンツ管理</li><li>製造業のBOM(部品表)</li><li>企業内情報ポータル etc.</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>産業界向け契約管理</li><li>医療業界向け電子カルテ</li><li>更新頻度が少ない文書管理 etc.</li></ul>